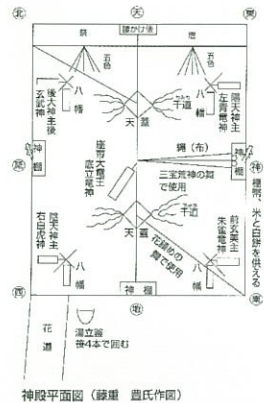
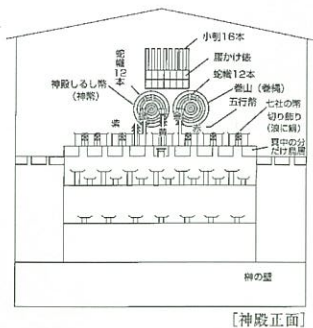


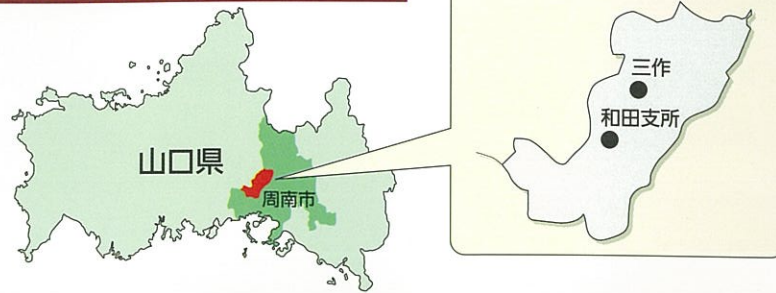
七年祭(式年祭)行事予定

(卯年と酉年の11月中旬に執行)

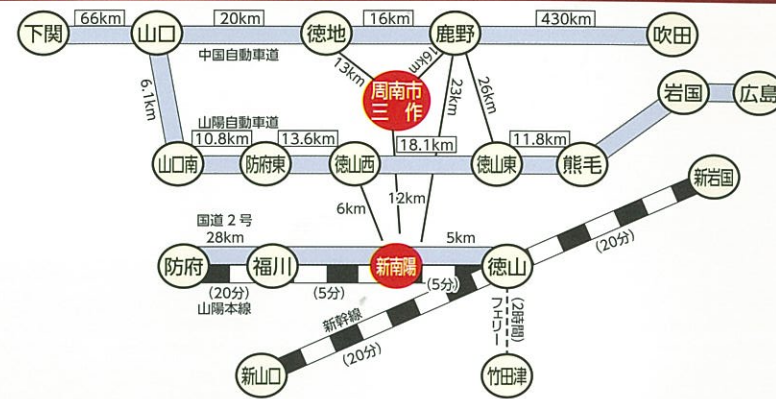
一週間前日	7時30分	神殿掛け (氏子全員)
前 日(土)	8時	神殿内の装飾等準備
	11時	出立ちの行事 (当屋宅) ・清めの舞 ・恵美須の舞 ・柴鬼神の舞
当 日(日)	15時	神殿清め (湯立ての儀式) ・清めの舞 ・恵美須の舞 ・柴鬼神の舞
	7時30分	神迎え (七社の神々) ・小原 (河内社、大元社、大番社) ・林 (氏社、大番社) ・原赤 (河内社、大元社)
翌 日(月)	9時	式年祭神事、神殿入り
	10時30分 19時	神楽舞23番 終了予定
翌 日(月)	7時30分	神戻し、神殿破ち



■周南市の位置



■周南市三作への交通網



三作神楽案内

1 河内社
2 大元社
3 氏社
4 大番社
5 小原三社
6 大元社
7 河内社

● 伝承館
● 和島地川ダム
● 寿高寺
● 和島川
● 案内図
● 案内図
● 案内図

● 河内社
● 大元社
● 氏社
● 大番社
● 伝承館
● 和島川ダム
● 寿高寺
● 和島川
● 案内図
● 案内図
● 案内図

● 河内社
● 大元社
● 氏社
● 大番社
● 伝承館
● 和島川ダム
● 寿高寺
● 和島川
● 案内図
● 案内図
● 案内図

● 河内社
● 大元社
● 氏社
● 大番社
● 伝承館
● 和島川ダム
● 寿高寺
● 和島川
● 案内図
● 案内図
● 案内図

三作神楽

国指定重要無形民俗文化財



三方荒神の舞

三方荒神の詞

煙立民のかまどをやすかれと
まもりたまゆる稲倉のかみ
畏くも神代の法を受けつぎて
身を逆しらに今ぞなしぬる



間口六メートル、奥行八メートル
高さ六メートル、奥には神棚が
設けられ、榿を囲う材料は
松、杉、もうそう竹等で作られる



巻縄を作っているところ

囃子に用いる楽器類 (その他、神殿入りの際に鈴を用いる)



太太鼓



篠笛・合せ鉦・錫杖



神戻し
舞子全員が「八百万神戻し」と声をかけあい、中央の太鼓をかける際などの道具を持ってたたき、右に左に廻る



松に兎



梅に鶯

周南市教育委員会 生涯学習課

〒745-8655 周南市岐山通 1-1 TEL 0834-22-8677

三作神楽保存会 (佐藤宅)

〒745-0102 周南市夏切1063-5 TEL 0834-67-2231